

●生活・法律相談は

◆市議会議員

高野 とも (7155) 1683

◆市議会議員

いぬい紳一郎 (7159) 2773

◆市議会議員

小田桐たかし (7154) 0878

日本共産党中央委員会 URL <http://www.jcp.or.jp/>

◆市議会議員

安西 孝之 (7148) 6870

◆元市議会議員

若王子博夫 (7159) 0861

◆元市議会議員

せのお七重 (7146) 0694

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽におよせ下さい。

流山民報

2006年新春号

第148号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加 4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

E-Mail: kfbkd645@ybb.ne.jp

今年もみなさんと力合わせ

くらしを守る市政を

日本共産党



流山市議団ホームページ <http://www.geocities.jp/kfbkd645/>

2006年 新春のつどい

場 所 1月15日(日) 午後1時半～
日 時 南流山センター ホール

主催 ●日本共産党流山市委員会
日本共産党流山市後援会

会費:500円

2006年

迎春

みなさん、新しい年をどのように迎えられるでしょうか。

して市政では国保料・介護保険料の引き上げなど、許せません。

政府は「景気は回復しつつある」と言いますが、儲かっているのは大企業だけ。庶民のくらしは、小泉内閣がすすめる『構造改革』のもと、かつてない厳しい状況に置かれています。

最近の世論調査では「増税はごめんだ」と、小泉支持率が急降下。流山市でも、『生活と健康を守る会』が発足するなど、くらしを守れとの反響が始まっています。

相変わらずの就職難と所得の目減り。生活保護世帯が100万世帯を突破し、年金は月わずか数万円というお年よりも増えています。

日本共産党は、今年もみなさんと力を合わせて、くらしを守る政治の実現のためにがんばる決意です。

【2005年の実績】

こんな時に、定率減税の廃止や消費税の増税、そ

日本共産党市議団は、昨年議会での取り組みを中

心に全力を尽くしました。

●乳幼児医療費助成制度を6歳までに拡充

●国保医療費軽減策の検討を約束

●戦争を正当化する教科書を不採択に

●初石駅トイレの水洗化

●生活保護費を窓口支給から振込みへ。制度のパンフ改善

●地域職業相談室の設置

●全小中学校の耐震診断実施と東深井小・新川小・常盤松中・北部中の耐震補強工事実施

●学校給食調理業務の民間委託拡大をストップ

●公立幼稚園存続を求める陳情採択に尽力

●など

市民と市政のパイプ ますます細く 議員定数4議席削減

12月議会で、自民保守派、公明が定数を4削減する条例を提案、可決されました。

「単純な定数の一律削減論は適当ではない」と都道府県議会制度研究会も指摘するように、市民の声をますます市政から遠ざけるものです。「議員を減らして報酬を上げるのか」との質問には明確に答えず、賛成討論した議員は「議員報酬を上げるべき」と本音を語りました。

市民とのパイプを細くして自分たちの報酬を引き上げるのでは、本末転倒ではないでしょうか。

一般職員は賃下げなのに市長・助役、議員は一時金を上げるとは…議員などの期末手当を引き上げる条例が、日本共産党以外の賛成で可決されました。一般職員が賃下げとなる中、市民や市職員に説明がつかいません。

柏市では、議会が市長に要請し引き上げを見送りに。我孫子市でも、見送っています。

流山でも二・二九講演会 《九条の会・流山準備会》主催 九条まもれの共同を大きく 日本共産党

自民党は新憲法草案を発表。九条二項をなくして、アメリカとともに戦争する国へと踏みだしました。民主党の代表は、自民党よりもタカ派の発言で批判を受けています。

大江健三郎さんら9名が呼びかけた「九条の会」は、全国で3600を超える草根の運動に広がっています。

流山市でも昨年、「九条の会・流山（準備会）」が誕生。思想信条の違いを乗り越え、幅広い取り組みに活動しています。1月29日(土)には、「九条の会」事務局長の小森陽一氏を招いて講演会を開催します。

日本共産党も講演会の成功と、「会」の発展に力を尽くします。

	日本共産党	新世会	創成会	公明党	新志会	社民・市民連合	民主党	結果
議員・特別職の期末手当引き上げ条例	×	○	○	○	○	○	○	○
開発事業における事前協議の手続き等に関する条例(原案)	○	×	×	×	×	×	×	×
つくばエクスプレス駅の自転車駐輪場料金の引き下げに関する陳情書	○	×	×	○	×	○	退席	×
公立幼稚園に関する陳情書①(東幼稚園存続)	○	×	×	×	×	○	×	×
議員定数削減条例	×	○	×	○	○	×	○	○

※1 新世会の海老原議員は、採決時に退席。※2 新志会の山崎議員は賛成。

※3 創成会は2議席削減を提案しましたが、否決されました。

市民の願い、地域の声 届け、がんばりました



市議会議員

高野 とも



市議会議員

いぬい 紳一郎



市議会議員

小田 桐たかし



市議会議員

安西 孝之



生活苦が拡大しているにもかかわらず、12月14日、国保運営協議会で、市当局は国保料の値上げ案を提案しました。来年度は、介護保険料の値上げも計画。国保・介護の負担増による市民生活への影響は深刻です。そのため、近隣各市では、国保料を据え置く方向です。協議会委員からも「もつと市の一般会計から繰入を

公立幼稚園の存続を求める運動は、わずか半年で1万7千超の署名が寄せられ、市議会では、流山幼稚園と江戸川台幼稚園の存続が採択されました。また、地域自治会が新線新駅の駐輪場

日本共産党は、引き続き、市民の声を市政に届け、行政の責任を果たすよう求めています。

マンシヨンなどの耐震強度偽装が発覚するなか、「官から民へ」の弊害が指摘されています。12月議会では、民間まかせの流れを一層強める市長の市政運営に対し、公的責任を求める運動と世論が大きく広がりました。公立幼稚園の存続を求め

とところが市長は、小山小学校の建てかえや既存駅駐輪場の運営、公共施設の運営・管理なども民間にまかせ、公的責任を放棄しようとしています。

「こんな時に値上げなんて許せない」
国保・介護の負担増ストップを
「今の生活を守るために、もう黙ってられない」と12月10日、『流山市生活と健康を守る会』が結成されました。24日には「国保をよくする会」の総会が開かれ、「国保料の値上げは許せない」と怒りの声があがっています。

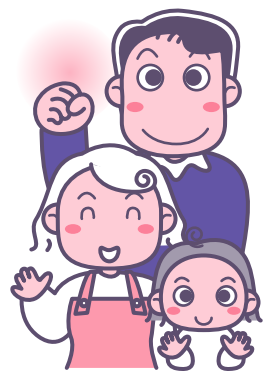
日本共産党は、「国保・介護の負担増はストップを」の願い実現に、全力をつくす決意です。ご一緒に力を合わせましょう。



「流山市生活と健康を守る会」 連絡先 7154-4509 (草地)

「痛みのない改革はない」(市長)と、市民の負担増、サービスカットを中心とした『行財政改革』が進められるなか、これまで以上に、市民の要求が渦巻いています。12月議会では市民から多くの陳情が提出され、『児童扶養手当につ

ての陳情書』『小児慢性特定疾患医療費助成についての陳情書』が全会一致で採択されました。日本共産党は、議会でも地域でも市民の願いを取り上げ、みなさんと力を合わせ要求実現に全力でがんばりました。



「住環境守れ」の運動が新規条例へ 自民保守派・公明の 骨抜き修正にキッパリ反対

12月議会に「開発事業における事前協議の手続き等に関する条例」が市当局から提案されました。マンシヨンの乱立や住民無視の開発が問題となるなか、「説明会を開いて」「住環境を壊さないで」などの世論と運動がつくりだした成果です。

市が住民の声を条例化した精神をいかし、住環境を守るよう求めています。

日本共産党は、市が提案した原案に賛成し、住民要求を骨抜きにする修正案には反対しました。

市が住民の声を条例化した精神をいかし、住環境を守るよう求めています。

見通しのない開発に 新たな税金投入も…

新線沿線巨大開発

新線沿線の開発は、事業が大幅に遅れています。市施工の西平井・緒ヶ崎地区では、今年度の宅地販売実績で試算すると16億円超の赤字も。

しかし、自民保守派の「もつと税金投入を」との質問に、市長は「積極的な補助金導入と繰入の

いまこそ、根本的に見直し、税金のムダ使いをやめるべきです。

身近な要求実現

旧清美園の解体・撤去を安全に

高野 とも



三輪野山・和田堀の浚渫を実施

いぬい 紳一郎



小山小わき丁字路に信号機設置

小田 桐たかし



実現へ大きく前進 南柏西口エスカレーター

安西 孝之

